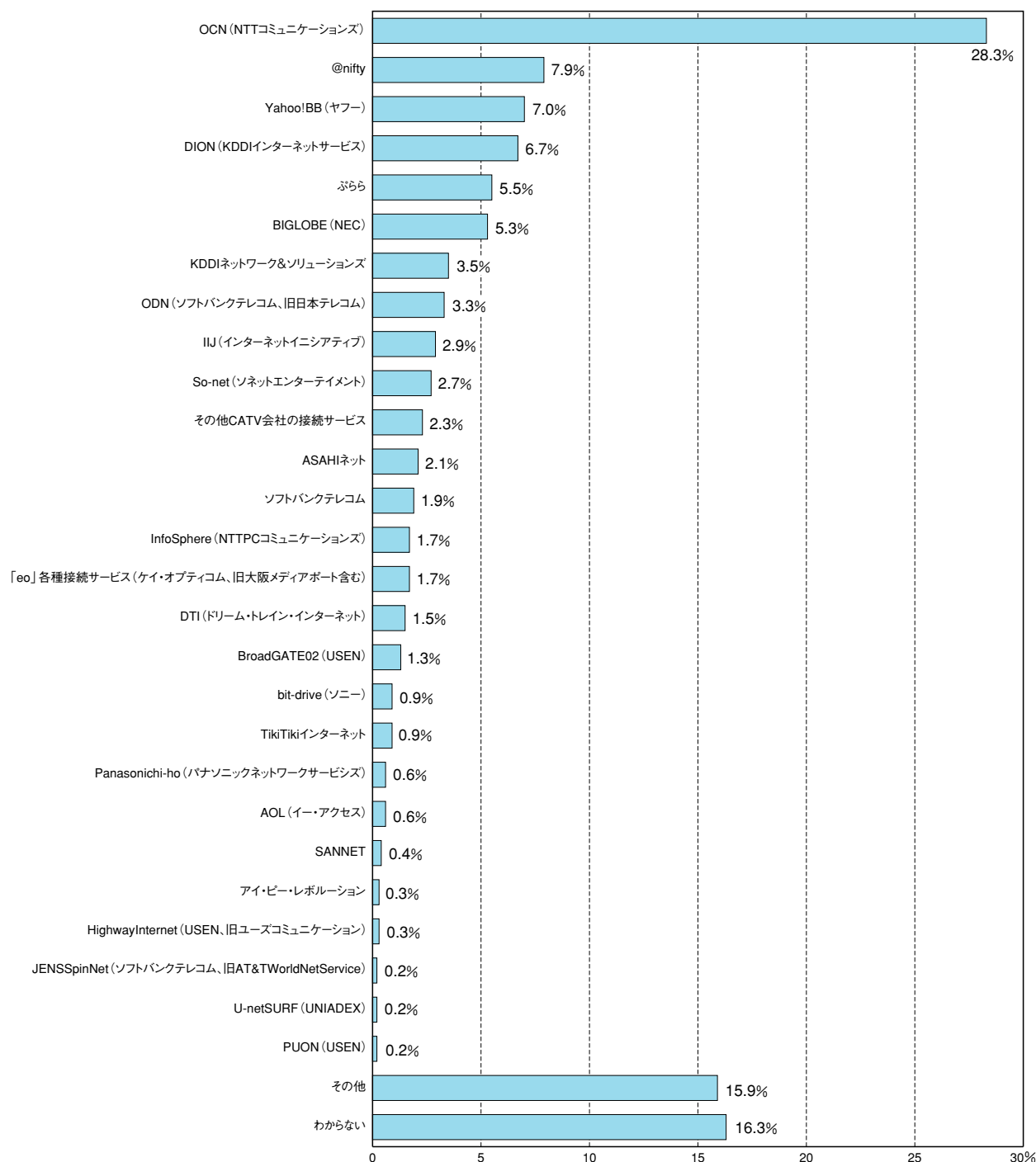


法人向けISP

契約ISPは「OCN」が28.3%で突出

資料3-7-13 企業が契約しているISP（複数回答） N=1,500



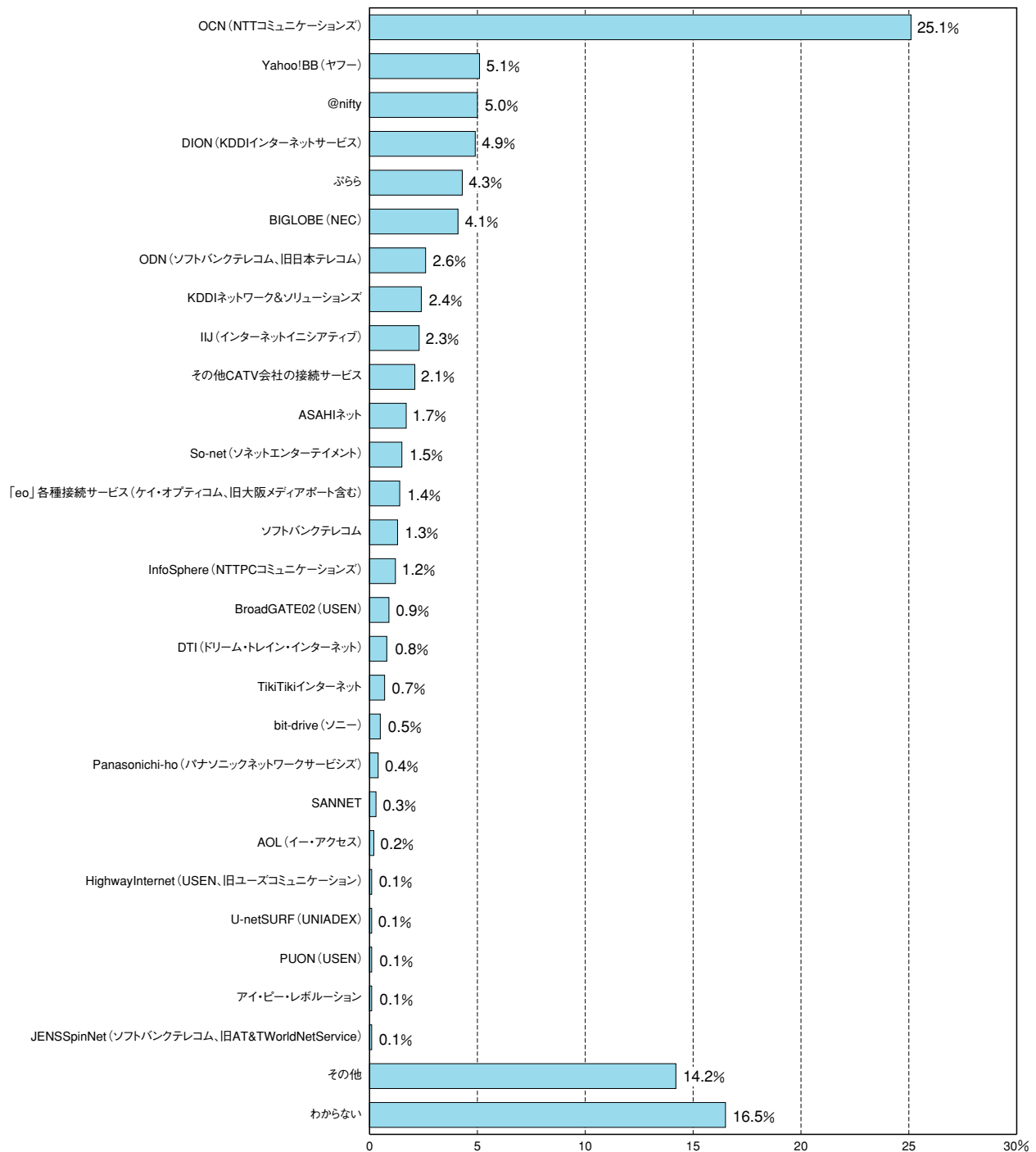
企業が契約しているISPは、「OCN (NTTコミュニケーションズ)」が28.3%と他のISPより突出しており、回線とともに、NTT系列の会社の強さがわかる。2位以下は、「@nifty」「Yahoo!BB (ヤフー)」「DION (KDDIインターネットサービス)」と続く。

©impress R&D,2007

法人向けISP

最も主要なISPは「OCN」が25.1%

資料3-7-14 企業が契約している最も主要なISP（単一回答） N=1,500



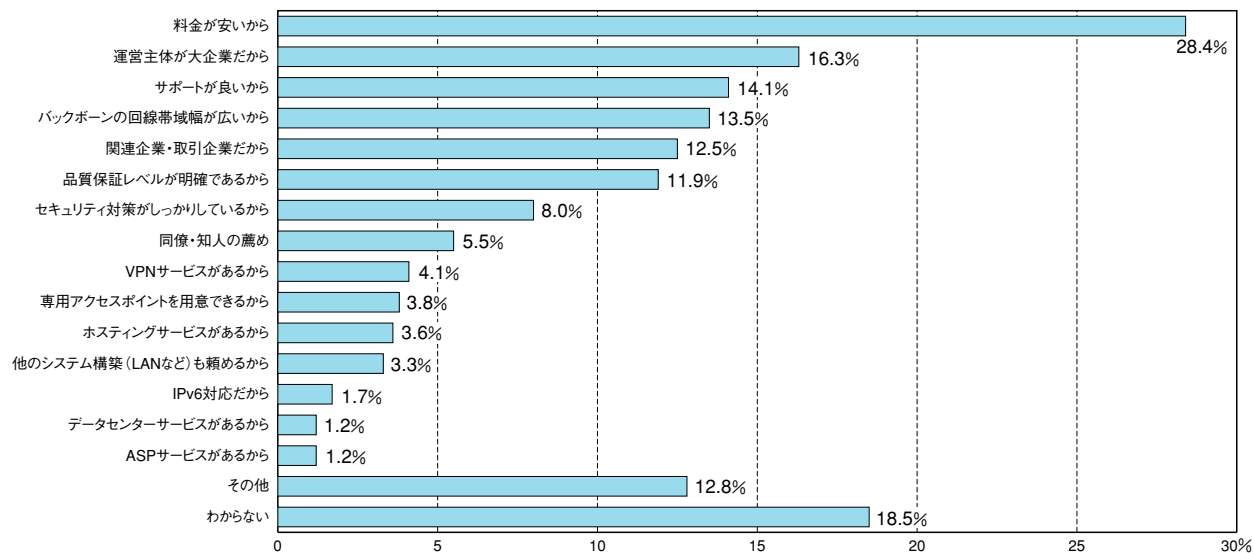
最も主要なISPは、「OCN (NTTコミュニケーションズ)」が25.1%と最も高く、「Yahoo!BB (ヤフー)」が5.1%、「@nifty」が5.0%と続く。本書には掲載していないが、従業員規模別でみた場合、「Yahoo!BB (ヤフー)」や「@nifty」は、従業員規模が9人以下といった小企業での利用率が高い。

©impress R&D,2007

法人向けISP

料金の安さがISP選択の最大理由

資料3-7-15 ISPの選択理由（複数回答） N=1,500

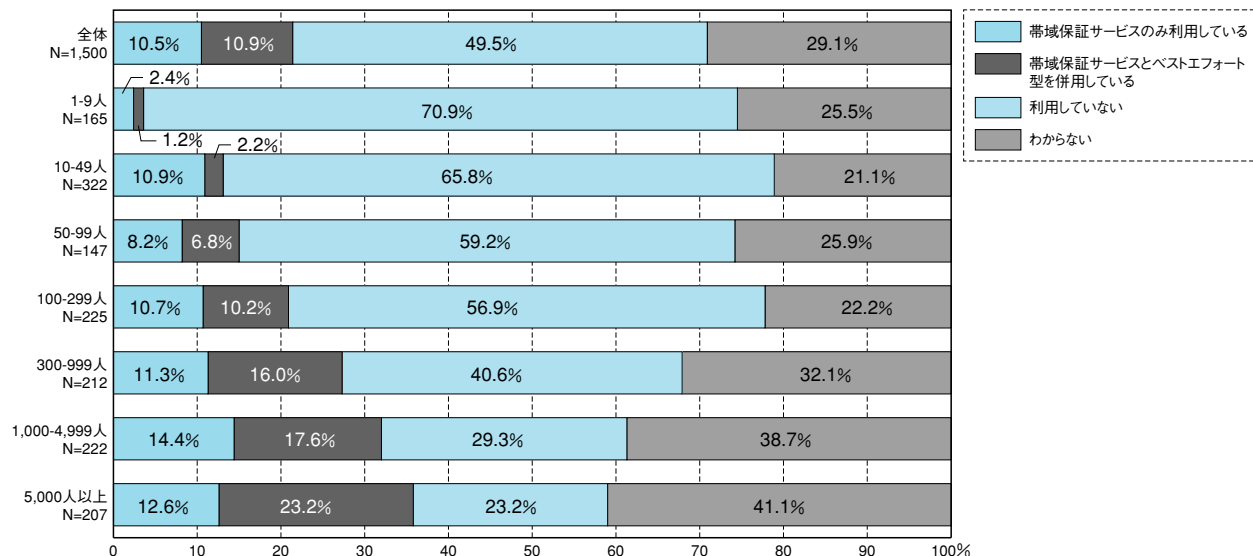


ISPの選択理由は「料金が安いから」が28.4%でトップ、次いで「運営主体が大企業だから」の16.3%、「サポートがよいから」の14.1%、「バックボーンの内線帯域幅が広いから」が13.5%となっている。本書には掲載していないが、従業員規模別でみた場合、小規模な企業ほど「料金が安いから」や「運営主体が大企業だから」といった回答が多く、大企業ほど「品質保証レベルが明確であるから」の回答が多い。

©impress R&D,2007

帯域保証サービスはの利用は2割

資料3-7-16 帯域保証サービスの利用有無 [従業員規模別]



帯域保証サービスの利用状況を見ると、全体では「利用していない」が49.5%であり、併用も含め帯域保証サービスを利用しているのは21.4%である。従業員規模別でみると、大企業ほど「帯域保証サービスとベストエフォート型を併用している」の比率が高く、デジタル専用線や光ファイバーなどの回線を利用する企業で帯域保証サービスが利用されている。

©impress R&D,2007



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp